



2002
夏季号

ほっと石川



体験が石川っ子を育てる!

特集

「出会い」「発見」「感動」を
21世紀を担う子どもたちへ

- 特集
体験が石川っ子を育てる! …2
- 施設ガイド ……8
石川県九谷焼美術館
- インタビュー ……10
伊藤英明
- 知事の窓 ……11
- ほほえみ(石川のボランティア) ……11
マジシャン イーグルズ
- シリーズ
加賀百万石博の魅力 ……12
- 広報活動アンケート ……13
- 市町村TOPICS ……14
山中町
- 暮らしのチエ袋 ……15
夏ばて防止法
- Information ……16

表紙について

● シリーズ ふるさとの野菜

スイカ



シャリシャリとした歯触りやジューシーで甘い果肉が関西・中京方面でも人気の石川産スイカ。シーズン中は、砂丘地で作る加賀産から赤土で育てる能登産へと、暑くなるにつれてスイカ前線が北上していきます。

● 県内の主な産地
金沢市・羽咋市・河北潟干拓地・宇ノ気町・志賀町・穴水町・珠洲市・加賀市・内浦町

● 県内産の旬
6月下旬～8月

ペーパークラフト制作 / 谷 俊道(金沢市在住)

特集
体験が石川っ子を育てる!

「出会い」「発見」「感動」を
21世紀を担う子どもたちへ

自ら学び、考え、行動し、しかも思いやりもある、たくましい子ども。これが「いしかわ子どもすくすくプラン」が目標として描く21世紀石川っ子の姿です。ふるさとの将来を切り拓く子どもたちが、少しでもこの理想の姿に近づこう。県ではこれまで自然や伝統文化の体験、大人社会への参加・体験ができる環境を整備してきました。今回の特集では、実際に体験に参加した子どもたちの感想や、夏休みから秋に向けて利用できる体験型施設・イベントを紹介します。

子どもたちに
成長段階に応じた
体験学習の場を提供します

「他人への思いやりや社会性に欠ける」「忍耐力がなくトラブルへの対応能力も不足がち」。次代を担う子どもたちの心の成長にいま、黄信号が点滅しています。県では、人格形成の土台となる幼少年期に、豊かな心をはぐくんでもらおうと、発達段階に応じた各種体験プログラムの充実に力を入れています。例えば、幼児期ならば身近な自然と触れ合うことで、情緒を安定させ五感を発達させるもの。学童期には、体を使った遊びや手作り体験など、教科書や机の上だけの知識ではなく、体の成長に合わせて直接体験できるものなど。これらを通じ子どもたちの健全な心の発達もたらされると考えます。

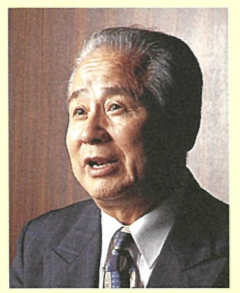
さらに、青少年期においては大人社会への体験・参加の経験が、協調性、判断力、責任感の形成につながり、また自分たちの将来に対する漠然とした不安の解消にも役立つことから、県では各種社会体験への支援も行っています。



Message

体験は人生の宝です

常葉学園大学教育学部
内田 忠平 教授



■プロフィール
昭和10年、佐賀県生まれ。佐賀大学教育学部卒。金沢大学大学教育開放センター教授を経て、現在は常葉学園大学教育学部教授。「豊かな心を育む教育推進県民会議」委員。

不登校やいじめ、学級崩壊など子どもをめぐる問題が近年急増しています。これは大人の責任でもあり、原因として、子どもたちにいかなる体験が不足していることが考えられます。

例えば、子どもがリンゴの皮をむいたり、自分の荷物を整理したりするのを、親が代わりにしていませんか? 外で遊ぶよりも家で勉強しなさいと言ってませんか?

子どもの心の成長には、豊かな体験によって培われる要素が非常にたくさんあります。不便さに耐える、汗を流し泥にまみれて試練を乗り越える、失敗して自分のふがいなさを知ったり、社会との折り合いをつけるといった体験が、子どもの自立心や社会性を醸成していくのに役立ちます。

子どもたちはいまも、感動する心や目を輝かせて何かに没頭する力を決して失っているわけではありません。わたしたち大人が、子どもを無気力や無感動にしてしまうような世界に、閉じこめているのではないのでしょうか。

石川県には、豊かな自然と国内外に誇れる個性的な伝統文化があります。そのような財産を子どもたちのために活用するとともに、大人には、子どもたちが体験する場を積極的に用意する“仕掛け人”になってほしいと思います。

体験が石川っ子を育てる!

わく・ワーク(work)体験

今年で3年目を迎える「わく・ワーク体験」では、県内の公立中学校と県立盲・ろう・養護学校中学部の2年生全員が、地域の商店や事業所などで3日間の職場体験をし、働くことの喜びや苦勞を学ぶとともに、礼儀やあいさつなども身につけます。受け入れ側の地元の事業所の皆さんも、「一生懸命に働く子どもの姿が、自分たちの刺激にもなる」と、学校と地域が一体となって子どもを育てる場になっています。



●お問い合わせ
石川県教育委員会学校指導課
TEL.076(223)9400

● わく・ワーク(work)体験「スーパーでの実習」

お母さんの苦勞が分かったよ

上田 千晶さん
金沢市立高岡中学校2年生



スーパーでの私たちの仕事は、商品の棚出しや前出し、店内の清掃などでした。商品の形や並び方を崩さないようにするのに苦勞したけれど、なんとか頑張れました。母が同じお店で働いているので、家に帰ってから、お互いに仕事について話をすることもできました。

● わく・ワーク(work)体験「保育園での実習」

かわいい弟ができたみたい!!

市川 翔太くん
金沢市立高岡中学校2年生



僕が卒園した保育園で、園児たちと遊んだり、散歩したりしました。みんな元気に飛びついてくるので、最初はビックリしたけど、仲良くなれてよかったです。将来、保育士になるかどうかは分かりませんが、こんな仕事もいかなと少し興味がわきました。

● わく・ワーク(work)体験「ケーキショップでの実習」

こんなお店で働きたいな

橋 みさとさん
金沢市立高岡中学校2年生



思ったより休みなしに仕事があって忙しかつたので驚いたし、ケーキにのせるイチゴを切るのに包丁を使った時は、手を切らないうかドキドキしました。お店で働くのは初めてだったので、かなり緊張したけど、店長さんにほめられた時はうれしかったです。

社会に向けた体験

実社会で働く人に接することや、実際に仕事の一端を実習させてもらうことで、将来に対する漠然とした不安を解消することができます。

● のと海洋ふれあいセンター「タッチプール」

ヒトデだってぼくらの仲間なんだね



藤田 直人くん(写真左) 山口 鉄平くん(写真右)
珠洲市立上戸小学校3年生 珠洲市立上戸小学校2年生

ヒトデやウニ、ナマコに触ったり、いろいろな魚を観察していたら、海の生き物をとっても身近に感じたよ。お父さん、今度は魚釣りに連れて行ってほしいな。(藤田くん)

海にはよく遊びに行くけれど、こんなに近くでヒトデやウニを見たのは初めて! 海の中には、いろんな色や形をした生き物がいるんだね。(山口くん)

● いしかわ動物園「サマースクール」

子どもたちの頑張りに拍手!



森川 博一さん
いしかわ動物園飼育技師

当動物園のサマースクールでは、子どもたちに飼育係の仕事体験してもらっています。ふんの片付けなどもあって、仕事はなかなか大変です。予想と違って戸惑う子も多いですが、最後まで頑張って動物を世話したあと、自信に満ちた笑顔で帰っていくのがうれしいです。



● のとじま臨海公園水族館「イルカとのふれあいビーチ」

イルカの体温、感じてみて!!



松岡 哲也さん のとじま臨海公園水族館職員

初めは恐る恐るの表情でイルカに近づく子どもたちが、さわった瞬間、目を輝かせて歓声を上げます。「かわいい」「つるつるしている」。体験することで、子どもたちの感性が磨かれると思います。

● 箔押し体験

難しいけれど、またやりたいな



畑 徹くん
山中町立河南小学校3年生

お皿に、月と星と葉っぱの絵を金箔で描きました。先生が親切に教えてくれたので、分かりやすかったです。お皿は平らじゃなかったの、絵を描くのが少し難しかったけど、うまくできました。できあがったら、金箔がきれいでした。おもしろかったの、またやってみたいです。



藤野 英明さん 石川県伝統産業青年会議メンバー

私たちは、これまでも県内の各小学校などで伝統工芸の体験教室を実施してきました。箔押しに熱中する子どもを見ていると本当に楽しそうで、こちらまで思わずほおが緩みます。これをきっかけに、ぜひ子どもたちが伝統工芸に親しみを持ってくれたらと思います。

身体を思い切り使った体験

野外活動では、自然の大切さを知ってもらうと同時に、体力を向上します。また、集団生活の中で協力しあうことを学び、思いやりの心を育てます。

子どもをはぐくむ3タイプの体験

飛田 由也
ホーテック

● 石川県ふれあい昆虫館「チョウの園」



チョウが寄ってきてびっくり

大島 智美さん
金沢市在住

「チョウの園」コーナーでは、まるで絵本の中にも入ったかのように、いろいろなチョウに出会えます。娘も麦わら帽子に止まったチョウを不思議そうに見ていました。娘には自然の中でいっぱい遊んで、いろいろなことを学んでほしいですね。



● いしかわ動物園「ふれあい広場」

かわいい動物と友達になったよ



野村 拓馬くん
金沢市在住

「ふれあい広場」で、ウサギを触ったり抱いたりしました。今の子どもは、直接動物とふれあう機会がなかなかないですから、こういう場があるのはいいですね。いつもはシャイな息子が、うれしそうにウサギをかわいがっていて、思いがけない一面を見ることができました。(母/野村かをりさん)

五感を駆使して大人よりも豊かに情報を受け止める子どもは、「見る」「聞く」「嗅ぐ」「味わう」「触る」ことで感受性を豊かにします。

五感をはぐくむ体験

← 体験してみたくなったら、次ページへGO!

さあ、今度は君たちの番だ!!

石川県では、年間を通して山や海、川などを舞台にしたさまざまな体験プログラムを用意しています。ここでは、夏休みから秋にかけて実施するプログラムを一挙紹介! ぜひ参加して、子どもたちの感受性や創造力を育てましょう。

人気プログラムへの申し込みはお早目に!

いしかわ自然学校

いしかわ自然学校では、県や市町村、民間団体等が連携して、県内各地の施設を活用した多彩な自然体験プログラムを提供しています。

●お問い合わせ
いしかわ自然学校事務局

金沢市尾山町10-5 (石川県文教会館B1F)
県民エコステーション内
TEL.076(232)3991

いしかわ子ども自然学校

白山や能登の海などに代表される石川の持つ豊かな自然の中でさまざまな自然体験活動を展開します。

親子リフレッシュファミリーキャンプ&フィッシング

- 【キャンプ】
■日程 / 9月7日(土)・8日(日)
■参加費 / 2,500円
※ キャンプファイアー、ロープワーク

- 【フィッシング】
■日程 / 10月12日(土)・13日(日)
■参加費 / 2,600円
※ 仕掛け作り、フィッシング

- 対象 / 15家族
■申し込み先 / 国立能登青年の家
☎0767(22)3121
※ キャンプとフィッシングセットでのお申し込みとなります。



悠久の流れふたたび

- 日程 / 9月28日(土)・29日(日)
■参加費 / 2,500円
■対象 / 小中学生と家族50人
■申し込み先 / 能登少年自然の家
☎0768(72)2200
※ 海鮮鍋、大型カヌー

白山ろくの秋山で遊ぼう

- 日程 / 10月19日(土)・20日(日)
■参加費 / 3,500円
■対象 / 小中学生と家族12家族40人
■募集 / 9月中旬から
■申し込み先 / 白山ろく少年自然の家
☎07619(6)7114
※ 秋山散策

親子魚釣り大会

- 日程 / 10月19日(土)・20日(日)
■参加費 / 2,500円
■対象 / 小中学生と家族80人
■申し込み先 / 能登少年自然の家
☎0768(72)2200
※ アブラメ釣り、クラフト作り

基石ファミリー塾③

- 日程 / 10月26日(土)・27日(日)
■参加費 / 3,700円
■対象 / 家族80人
■申し込み先 / 鹿島少年自然の家
☎0767(77)2200
※ さつまいも収穫、そば打ち

●お問い合わせ
石川県教育委員会生涯学習課
TEL.076(223)9404

自然のまなび舎

森や田んぼ、水辺といった自然環境を活用して、自然観察やビオトープづくりなどを体験します。

スノーケリングスクール(トリップコース)

- 日程 / ①8月10日(土) ②8月24日(土)
■時間 / 午後1時30分~午後4時30分
■場所 / のと海洋ふれあいセンター
■参加費 / 500円(高校生以上入館料別途要)
■定員 / 各20人
■対象 / 小学校4年生以上
■募集 / 開催日の1週間前まで
■申し込み先 / のと海洋ふれあいセンター
☎0768(74)1919
※ スノーケリングの基礎的な技術を指導

**定員
間近!**

スノーケリングスクール(ステップコース)

- 日程 / ①8月11日(日) ②8月25日(日)
■時間 / 午前9時30分~正午
■場所 / のと海洋ふれあいセンター
■参加費 / 500円(高校生以上入館料別途要)
■定員 / 各20人
■対象 / トリップコースを受講された方
■募集 / 開催日の1週間前まで
■申し込み先 / のと海洋ふれあいセンター
☎0768(74)1919
※ 磯観察技術などを指導

**定員
間近!**

スノーケリングスクール(オープンコース)

- 日程 / ①8月11日(日) ②8月25日(日)
■時間 / 午後1時30分~午後4時30分
■場所 / のと海洋ふれあいセンター
■参加費 / 1,400円(高校生以上入館料別途要)
■定員 / 各20人
■対象 / ステップコースを受講された方
■募集 / 開催日の1週間前まで
■申し込み先 / のと海洋ふれあいセンター
☎0768(74)1919
※ 磯観察技術などを指導

**定員
間近!**

夏の体験自然スクール No.2

- 日程 / 8月18日(日)
■場所 / 辰口丘陵公園
■時間 / 午前10時~正午
■参加費 / 無料
■定員 / 40人
■対象 / 小学校3年生以上
■申し込み先 / いしかわ動物園 体験自然スクール係
☎0761(51)8500

水族館ふれあいスクール

- 日程 / 9月8日(日)
■時間 / 午前9時~正午
■場所 / のとしま臨海公園水族館
■参加費 / 無料(入館料別途要)
■定員 / 20人
■対象 / 小学3年生~6年生とその保護者
■募集 / 8月1日(木)~8月31日(土)
■申し込み先 / のとしま臨海公園水族館
☎0767(84)1271
※ 水族館内の魚や貝類の飼育体験

夕日寺・里山保全ワーキングホリデー

- 日程 / 10月6日(日)
■時間 / 午前9時30分~午後3時30分
■場所 / 夕日寺健民自然園
■参加費 / 無料
■定員 / 50人
■対象 / 小学生~一般(小学生は保護者同伴)
■募集 / 4月22日(月)~9月27日(金)
■申し込み先 / 石川県自然保護課 ☎076(223)9172
※ 簡易、観察歩道修理など

潟のいきものを探してみよう!

- 日程 / 10月12日(土)
■時間 / 午前9時~正午
■場所 / 木場潟公園
■参加費 / 無料
■定員 / 30人
■対象 / 小学校高学年(保護者同伴)
■募集 / 9月17日(火)~10月4日(金)
■申し込み先 / 石川県公園緑地課
☎076(223)9323
※ 木場潟の動植物の観察

森のまなび舎 in 健康の森 秋編

- 日程 / 10月12日(土)・13日(日)
■場所 / 石川県健康の森
■参加費 / 5,000円
■定員 / 20人
■対象 / 小学校4年生~6年生
■募集 / 8月7日(水)~9月12日(木)
■申し込み先 / いしかわ自然学校事務局
☎076(232)3991
※ 森林散策、屋外炊飯、狩りの体験など

紅葉のブナ原生林

- 日程 / 10月13日(日)・20日(日)・26日(土)
■時間 / 午前9時~午後3時
■場所 / 市ノ瀬ビジターセンター
■参加費 / 無料
■定員 / 各20人
■募集 / 開催日の約1カ月前から受付開始
■申し込み先 / 白山自然保護センター ☎07619(5)5321
※ 推定樹齢数百年のブナの原生林の紅葉のすばらしさを満喫

さかなと遊ぼう

- 日程 / 10月19日(土)
■時間 / 午後1時30分~午後3時半
■場所 / のと海洋ふれあいセンター
■参加費 / 無料(高校生以上はセンター入館料として200円)
■定員 / 45人
■対象 / 特に制限なし(小学校低学年以下の方は保護者同伴)
■募集 / 10月18日(金)まで
■申し込み先 / のと海洋ふれあいセンター
☎0768(74)1919
※ 磯の観察で見られる「さかな」をテーマに釣り採集と観察

森のまなび舎 in 森林公園 秋編

- 日程 / 10月19日(土)・20日(日)
■場所 / 石川県森林公園
■参加費 / 5,000円
■定員 / 20人
■対象 / 小学校4年生~6年生
■募集 / 8月7日(水)~9月19日(木)
■申し込み先 / いしかわ自然学校事務局
☎076(232)3991
※ 森林散策、屋外炊飯、夜の生物観察、昆虫採集、木工体験など

エコロジーキャンプ

「スノーケリング」「キノコ」などのテーマに沿って、自然や文化を体験する宿泊型プログラムです。

九十九湾エコロジーキャンプ

- 日程 / 8月17日(土)~8月18日(日)
■場所 / 九十九湾海中公園周辺
■参加費 / 小学生12,000円、中学生13,000円、高校生以上15,000円(申込金2,000円)
■定員 / 20人
■対象 / 小学4年生~一般(小学生は保護者同伴)
■募集 / 7月1日(月)~8月9日(金)
■申し込み先 / (財)内浦町ふるさと振興公社
☎0768(72)1111
※ スノーケリングやアカテガエルの観察、ウミボタルの採集など

狐狼猿(コロサ)エコロジーキャンプ

- 日程 / 8月24日(土)・25日(日)
■場所 / 熊淵川・多根湖(七尾市)
■参加費 / 3,000円
■定員 / 30人(催行最少人数10人)
■対象 / 親子または大人が引率する子どものグループ(子どもは中学生以下)
■募集 / 7月1日(月)~8月9日(金)
■申し込み先 / 七尾市民生部環境課 ☎0767(53)8421
※ いかだづくりや望遠鏡観察、水生生物の調査など

秋の陽だまり探検隊 in 春蘭の里

- 日程 / 9月28日(土)・29日(日)
■場所 / 能都町
■参加費 / 子ども7,000円、大人10,000円
■定員 / 20人(催行最少人数10人)
■対象 / 小学4年生~大人
■募集 / 8月25日(日)~9月22日(日)
■申し込み先 / 春蘭の里実行委員会 ☎0768(67)8001
※ きこの探りや里山探訪、アウトドアクッキングなど

県施設での体験プログラム

「いしかわ動物園」や「のとしま臨海公園水族館」など県の各施設でも、さまざまな体験プログラムを実施しています。



動物教室

- 日程 / 毎月第2日曜日
■時間 / 午後1時~午後3時
■場所 / いしかわ動物園
■参加費 / 無料
■定員 / 40人
■対象 / 小学校3年生以上
■募集 / 事前に電話で参加申し込み
■申し込み先 / いしかわ動物園
☎0761(51)8500
※ 月ごとのテーマに沿って、飼育係の話聞きながら動物を間近で観察

イルカとのふれあいビーチ

- 日程 / 6月7日(金)~9月30日(月)
■時間 / ①午前9時30分②午前11時30分③午後1時30分④午後3時30分
■場所 / のとしま臨海公園内
■参加費 / 大人(高校生以上) 1,000円 小人(小学生以上) 500円
■定員 / 各20人
■対象 / 小学生以上(身長130cm以下の小学生は保護者の同伴が必要)
■募集 / 現地に
■問い合わせ先 / のとしま臨海公園水族館
☎0767(84)1271
※ バンドウイルカと楽しくスキンシップ

イベント「こん虫夏まつり2002」

- 日程 / 7月20日(土)~8月18日(日)
■時間 / 午前9時30分~午後5時
■場所 / 石川県ふれあい昆虫館
■参加費 / 無料(入館料別途要)
■問い合わせ先 / 石川県ふれあい昆虫館
☎07619(2)3417
※ カブトムシの中で世界一の体長を誇るヘラクレスオオカブトムシの展示やその重さ当てクイズなど

箔押し体験

- 日程 / 8月24日(土)・25日(日)
■時間 / 午前10時30分~午後3時30分
■場所 / 石川県立伝統産業工芸館
■参加費 / 300円
■対象 / 特に制限なし
■募集 / 当日現地で受け付け
■問い合わせ先 / 石川県立伝統産業工芸館
☎076(262)2020
※ 思い思いの図版を描いた漆器の皿や盆に箔金をはり、世界にたった一つのオリジナル作品を制作



石川県 九谷焼美術館

九谷焼を専門とする美術館として全国初となる「石川県九谷焼美術館」がこの四月、加賀市にオープンしました。九谷焼のルーツともいえる古九谷の優品が数多く見られる上に、パソコンを使って絵付けの仮想体験もできるとあって、大人ばかりか子どもにも好評のようです。今回は、松任市にお住まいの宮田さん一家が訪ねました。

豪放かつ繊細、 “九谷焼”の美の世界



柱まで“古九谷”
こだわりの内装。

館内には「青手」「色絵・五彩」「赤絵・金襴」の三つの展示室があります。九谷焼を代表する三様式を別々に紹介することで、それぞれの魅力を余すところなく表現することが狙いでした。展示室だけではありません。エントランスにある白い柱のタイル（左写真）は、古九谷と同じ陶石・同じ釉薬で作ってあるなど、さりげないインテリアにも九谷焼の魅力をアピールする工夫が満載の美術館なのです。

保彦さんも優美さんも、奥深い九谷焼の美の世界と、あらゆる所にちりばめられた工夫の数々にすっかり魅せられた様子。各部屋を小一時間もかけてまわり、気に入った作品を鑑賞していました。



子供にも大人気の絵付け・窯入れの仮想体験コーナー。どんな色に仕上がるのかな？



緑と黄の対比が鮮やかな古九谷や再興九谷の優品に、家族一同うっとり。

【九谷焼美術館の紹介】



青手の間

緑釉（りょくゆう）と黄釉（おうゆう）の対比が鮮やかな「青手」の優品を集めた部屋。青手は、その鮮やかな色合いから「日本の油絵」とも絶賛されます。ここでは作品一つ一つに小ブースを設けることで、絵画的な青手作品の魅力を引き出しています。



色絵・五彩の間

赤・緑・紫・紺青・黄色の上絵の具で絵付けした「五彩」と呼ばれる作品を集めた部屋。その繊細な色調を引き立てるため、柱には漆を塗り、採光は障子越しに行うなど、純和風の落ち着いた雰囲気を出しています。



赤絵・金襴の間

九谷焼の中でもっとも細い線で描かれる赤絵や金襴手（きんらんて）の名品を集めた部屋。室内の照明を思いきって暗くし、作品周辺だけにスポットライトを当てることで、赤絵・金襴手の精緻さ、豪華さを一層、際立たせています。

- ※1 釉薬：銅の成分によって緑色を発する釉薬
- ※2 緑釉：銅の成分によって緑色を発する釉薬
- ※3 黄釉：鉄の成分などによって黄色を発する釉薬
- ※4 金襴手：金泥や金箔を用いて文様をつけた焼き物

「展示品だけじゃなくて建物と、その周りの公園の雰囲気も本当に素晴らしい。」

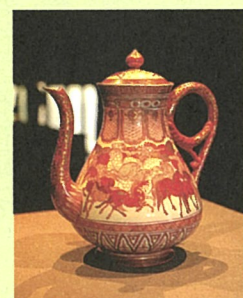
するミュージアムショップや、石川県山中町の古九谷窯跡などから出土した九谷磁器片の展示などもありました。

敵。もう一度足を運びたいね」との優美さんの言葉に、保彦さんや子どもたちもうなずきながら帰途につきました。

※1 釉薬：銅の成分によって緑色を発する釉薬
ガラス質の薄膜「うわぐすり」ともいう。

九谷焼 ◎くたにやき

大聖寺藩祖の前田利治が、家臣の後藤才次郎に命じ、明暦元年（1655年）、山中町九谷に窯を開いたのが始まりとされ、宝永7年（1710年）ごろにはいったん廃窯となりました。この間に作られたものを「古九谷」と呼んでいます。その後、1800年代に入ると古九谷の作風を継ぐ吉田屋窯や加賀藩直営の若杉窯などがおこり、これらを「再興九谷」と呼んでいます。明治初年ごろには、華やかな金襴手の作風が主流となり、多くの九谷焼が海外へ



赤絵の逸品「赤絵金彩群馬図水注」。明治期の作品である。

の輸出されました。九谷焼は国指定伝統工芸として、現在も地場産業の一翼を担っています。

利用案内



開園時間 午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

休館日 月曜日、年末年始
(12月29日～1月1日)

入館料 一般500円 (20名以上の団体420円)
高校生以下無料



●お問い合わせ

石川県九谷焼美術館

TEL. 0761(72)7466 FAX. 0761(72)7467
URL http://www.kutani-mus.jp



【見学者】 松任市八田町 宮田 保彦さん(会社員) 優美さん(主婦)
夏生くん(9歳) 怜子ちゃん(7歳)

“きれいに焼けるかな？”
パソコン上で
絵付けに挑戦

一方、夏生くんと怜子ちゃんは「色絵・五彩の間」と「赤絵・金襴の間」を結ぶ一角にあるパソコンに夢中になっていました。釉薬の色や窯の温度を自由に設定できる「バーチャル絵付け体験」（石川新情報書府「九谷焼」に収録）の真っ最中で、休日には一家で陶芸体験に行くこともあるというだけに、その色彩感覚はなかなかのもの。案内役の中矢進一さんからも「展示してある作品に負けないくらいいいでき」とのお褒めの言葉をもらっていました。

館内にはおしゃれな九谷焼を販売

大好評の大河ドラマ「利家とまつ〜加賀百万石物語」で、二代藩主前田利長役として登場した伊藤英明さん。大の石川ファンを自認する伊藤さんに、熱く語っていただきました。



interview

インタビュー

俳優

いとう ひであき 伊藤英明さん

■プロフィール

昭和50年、岐阜県生まれ。平成9年、テレビドラマ「テッサン」で俳優デビュー。映画「プリスター」、「陰陽師」、テレビドラマ「恋を何年休んでますか」「救命病棟24時」などに出演。同12年にベストドレッサー賞、翌年には高崎映画祭新人賞、エランドール賞受賞。7月2日よりテレビドラマ「天体観測」に出演。

願ってもない利長役だけに燃えています

僕に元気をくれる石川県
僕ふるさととは岐阜県です。石川県とはご近所の上、金沢に友人がいるのでよく来ています。最近では、粟津温泉に泊まって大好物の香箱ガニを食べ、お土産にクチコとコノワタを買って帰ることが、すっかり定番になりました。あるテレビ番組で、芸能人お薦めのお菓子を紹介する企画がありました。そのとき、僕は迷わず輪島名産の「ゆべし」を持ってきました。なぜかって？それは、おいしい食べ物と豊かな自然があり、何よりも地元の人たちから温かくもてなされ、元氣をもらえる土地だからです。

脚本の来るのが待ち遠しい

僕が演じる前田利長は、徳川家康からかけられた謀反の疑いを解くため、母のまつを人質として江戸に差し出した人物です。同時に、幕府から警戒と監視を向けられ続ける中で、加賀、越中百二十万石の揺るぎない礎を築いたのですから、相当の切れ者で人望も厚かったと思います。

それに、利家と同様、実直でまじめな人柄という印象もありますね。利長は、ドラマの中でも魅力的な人物として描きやすいのではないのでしょうか。これからどんな風に描かれていくのか、上がってくる脚本が待ち遠しくて仕方ありません。

菩提寺訪れ意気込み新たに

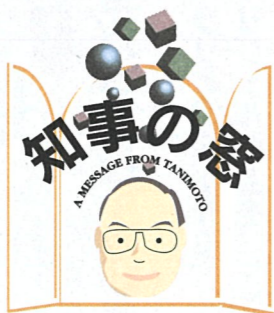
役者になった以上、大河ドラマはひとつの大きな夢でした。しかも、今年のは僕の大好きな石川の加賀藩がテーマとあって、何とか出演したいと強く願っていましたから、念願かなって利長役をもらったときは、うれしいの一語でした。

五月には、高岡市にある利長の菩提寺を訪れました。掃き清められた墓前とお供えの花に、利長が今でも地元の人から敬愛されていることを知り、身の引き締まる思いでした。

いつもお世話になっている石川の人たちのためにも、魅力的な利長を精いっぱい演じていきます。どうぞ期待してください。



念願の利長役に意欲を燃やす伊藤英明さん(写真右)。写真提供/NHK



谷本流ダイエットのすすめ

う二年近くがたち、すっかり日課となっていました。そして、今では体重がベストの七四キロ、中性脂肪もピーク時の三分の一に減ったのです！

お金をかけず健康な体になった上に、散歩には顔なじみができたり、四季折々の変化を味わえるなどの楽しみがいっぱいあります。だからこそ、「三日坊主」のわたしでも今日まで続けられたのだと思います。

最近、着ている背広がかなりだぶつき気味です。直せばいいんでしょうが、「油断するとまた元の体型に戻るゾ」と自らに言い聞かせ、体でも実感できるようにと、あえてそのままにしています。県民の皆さんも手軽にできる散歩はいかがですか。

毎朝届く新聞の折り込みチラシで、ダイエットの文字を目にしない日はありません。県の生活科学センターには、「チラシを見て買ったけど効果がなかった」という苦情や相談がよく寄せられるそうです。かく言うわたしも、エアロバイクや足踏み式の健康器具を買って試しましたが、途中であえなく挫折してしまいました。

仕事柄、慢性的な運動不足を引きずるうちに、体重が八〇キロの大台を超え、中性脂肪の数値も高くなっていました。そのとき、ある人から勧められたのが散歩でした。

以来、毎朝、知事公舎から兼六園、金沢城公園を回る約六キロのコースを一時間かけて歩くことにしました。不思議なもので、あれほど室内での運動は続かなかつたのに、散歩はも

ほほえみ smile 石川のボランティア



華やかなステージに思わず引き込まれます。

病院などで得意の芸を披露

手品が大好きという人間が集まる「マジシャン イーグルズ」。設立から六年目になり、医師、教師、大工さん、主婦など職業や年齢もさまざまな三十五人が、鮮やかな手さばきで得意の芸を見せてくれます。

皆さんがボランティアで訪れるのは、老人ホームや福祉施設、病院、子供会の催しものなどです。出演依頼を受けると、会員二、三人が一組になって会場に向き、ハトやハンカチを使った手品をはじめ、見どころがいっぱいのショーで盛り上げてくれます。

観客の笑顔を励みに

事務局を務める森勝章さんによると、手品に使う道具を工夫したり練習を重ねることで初めて、観客を「アツ」と言わせるような手品が完成するそう

プロ顔負けの手品に歓声

●金沢市「マジシャン イーグルズ」

です。同会では毎月一回、勉強会を開き、会長の川幡外茂治さんから指導を受けたり、プロのマジシャンのステージを見学したり、研究を欠かしません。皆さんの励みは、ボランティアに訪れた先で「おもしろかった」「また来てね」と掛けられる一言だといいます。その瞬間、ネタづくりの苦労もどこかへ吹き飛んでしまうそうで、「いつでも気軽に声を掛けてください」と語ってくれました。



間近で見る演技にお年寄りも大喜び。

●お問い合わせ
マジシャン イーグルズ事務局
森 勝章
〒921-8062 金沢市新保本5-178
TEL.076(249)8702

広報活動アンケート

皆さまの声をとじ込みはがきでお寄せください。ご回答いただいた中から抽選で100人に、兼六園周辺文化施設(県立美術館、県立歴史博物館、県立伝統産業工芸館、石川近代文学館、藩老本多蔵品館)鑑賞パスポートを2枚セットでプレゼントします。

Q1

県の広報誌「ほっと石川」(本誌)についてお聞かせください。

(ア) お読みになっていますか。

- ① 毎回読んでいます
- ② 時々読んでいます
- ③ 今回はたまたま読んでいたがいつもは読んでいない

(イ) 広報誌を読む際にどの点に注目されますか

- ① 特集のテーマ
- ② 写真やイラストのきれいさ
- ③ 記事の質・分量
- ④ 全体の構成
- ⑤ インタビューにどんな人が出ているか
- ⑥ その他()

(ウ) 広報の内容としてどういったことを取り上げたらよいですか。

- ① 県の主要事業の内容や進み具合
- ② 県の予算の内容、県の施設の紹介
- ③ 名所案内や観光イベントの紹介
- ④ 文化や歴史の紹介
- ⑤ 行事案内等のお知らせ
- ⑥ その他()

Q2

新聞広報「広報いしかわ」についてお聞かせください。

(ア) お読みになったことはありますか。

- ① 毎週欠かさず読んでいます。
- ② 目に止まった時などたまに読んでいます。
- ③ 興味がある内容のときに読んでいます。
- ④ 新聞に掲載されていることは知っているが、内容まで読んでいない。
- ⑤ 読んだことがない。

(イ) お読みになってどのような印象をお持ちですか。

- ① 県政が分かりやすく紹介されている。
- ② 内容が面白ければ、読んでみたいと思う。
- ③ 内容はかたいが、デザインなどに工夫が感じられる。
- ④ 特にこれといった印象はない。
- ⑤ その他()

(ウ) 取り上げたらよいと思うテーマや知りたい情報について

- ① 県の主要な施策や大型プロジェクト
- ② 県の予算の概要や財政のしくみ
- ③ 法律や条例、制度などの解説
- ④ 県が主催するイベントや講座の案内
- ⑤ その他()

Q3

県の広報テレビ番組「ほっと石川 日曜見聞録」についてお聞かせください。

(ア) ご覧になったことはありますか?

- ① 好きな番組なので毎週見ている。
- ② 興味のあるテーマなので見た。
- ③ テレビをつけたら、たまたま放映していた。
- ④ 見たことはあるが、内容まで覚えていない。
- ⑤ 見たこともないし、興味もない。

(イ) ご覧になった番組の印象はどうでしたか?

- ① 見ていて楽しく内容も面白い。
- ② わかりやすく、ためになる。
- ③ 内容が堅苦しくて、つまらない。
- ④ 内容は印象に残ってない。
- ⑤ その他()

(ウ) 県の広報番組として、見てみたいと思う番組はどれですか。

- ① 社会問題などをわかりやすく解説する番組
- ② 地域で活躍する人物を取り上げる番組
- ③ 地域の課題について県民同士が討論する番組
- ④ 県の施設やイベントの様子を紹介する番組
- ⑤ 県の行事や制度のお知らせ番組
- ⑥ その他()

Q4

本誌や県の広報活動について、また、県政へのご提言があればご記入ください。

ご協力ありがとうございます。

*アンケートの締め切りは平成14年9月30日(当日消印有効)

石川県からの主な広報テレビ番組、広報誌

- 新聞 「広報いしかわ」 / 北國・北陸中日・読売新聞(毎週水曜)、朝日・毎日新聞(年5回水曜)
- テレビ 北陸放送「ほっと石川 日曜見聞録」 / 隔週日曜(午前11時15分~11時30分)
- 石川テレビ「ウイークリーいしかわ」 / 毎週日曜(午後5時25分~5時30分)
- テレビ金沢「クイズふるさと再発見」 / 2週おきの日曜(午前7時30分~8時00分)
- 北陸朝日放送「石川ほっとニュース」 / 毎週土曜(午後5時55分~6時00分)
- ラジオ 北陸放送「県からのお知らせ」 / 毎週火・金曜(午後2時20分頃~ [3分間])
- エフエム石川「素敵にモーニング」 / 毎週日曜(午前9時55分~10時00分)
- ファクス 076(234)0055 (メニュー情報番号 100#)
- インターネット 石川県ホームページ <http://www.pref.ishikawa.jp/>
- 広報誌 「ほっと石川」 / 全世帯配布、年4回発行

● お問い合わせ 石川県広報広聴室 TEL. 076 (223) 9106



シリーズ②

魅力

加賀百万石博
マスコットキャラクター
「利家とまつ」



新コーナーが登場!
「加賀百万石博」がさらにパワーアップ

「石川の魅力が再発見できた」「大河ドラマがますます楽しめます」「夏休みに向けて、さらにパワーアップして目の離せない加賀百万石博の新コーナーを紹介いたします。」

注目コーナー①

キラリと個性が光る
オリジナル作品を



輪島塗りの沈金体験に挑戦。うまくできたかな

石川まるごと館前の「百万石お細工見習処」では、週末や日祝日を中心に、輪島塗りの沈金や金箔張り、あや染めなど、県内の伝統工芸が体験できます。

参加は、当日、材料費を払うだけでOK。あなたもオリジナル作品作りに挑戦してみたいかがですか。

注目コーナー②

人間国宝の華麗な名品が
石川まるごと館内にお目見え



人間国宝の見事な作品に来場者も興味津々。

替え、展示しています。工芸技術の粋を極めた華麗な名品の数々に、あなたはきっと目を奪われるはず。どうぞ、このチャンスをお見逃しなく。

- 会 期 / 平成14年3月23日(土)~平成15年1月5日(日)
- 会 場 / 金沢城公園 二の丸広場
- 開場時間 / 9:00~17:00(3/23~10/15)、9:00~16:30(10/16~1/5)
- 入 場 料 / 小人(6~17歳).....600円
大人(18~64歳).....1,000円
高齢者(65歳~).....800円

※入場券が変換・五十間長屋・橋爪門続櫓にも入場できます。
※入場券の提示により、兼六園や県内の文化施設などに団体料金で入場できます。
※未就学児、身体障害者手帳保持者等とその介護者1名は無料です。

● お問い合わせ
大河ドラマ石川県推進協議会事務局
TEL.076(223)9461 FAX.076(223)9337
ホームページ <http://www.hot-ishikawa.jp/>



加賀百万石 金沢城四季物語

- 場 所 / 金沢城公園ほか
- 出入口 / 石川門、いもり坂口
- 入場料 / 無料

- 【秋物語】
9/14(土) あつまれ!「しるの日」築城一周年記念イベント
~みてふれてまるごと加賀百万石体験!~(11:00~20:30)
- 9/28(土) 全国公募イベント「LIVEパフォーマンス部門」(19:00~20:30)

- 【夏物語】
8/10(土) Music Wave2002
第1部 金沢市民コンサート(16:30~)
第2部 星空のコンサート(19:00~) 主催:金沢浪漫紀行実行委員会
- 8/24(土) 晩夏に轟く! 和の響炎
~炎太鼓&津軽三味線コンサート~(19:00~20:30)



菊の湯・女性共同浴場と山中座

湯の町情緒と伝統文化を発信

俳聖・松尾芭蕉も愛した名湯山中温泉。町の中心街では、昨年からの温泉情緒を大切にされた整備事業が進んでいます。今回は、その中核として今年十一月にオープン予定の「菊の湯・女性共同浴場」と「山中座」をご紹介します。

広々とした総湯に

「菊の湯」は山中温泉の原点ともいえる総湯の名称です。菊の湯・女性共同浴場は、町総合福祉センターにある女性専用浴場の老朽化を受けて建設するもので、浴槽、脱衣場の面積や、シャワーの数を従来の約一・五倍とし、段差の解消や手すりの設置など、バリアフリーに十分配慮したものとなります。

漆芸の粋が漂うロビー

一方、女性共同浴場と隣接する山中座は、百七十二人収容のホールをメインに、全国的に有名な山中節や芸妓衆による芸能の披露など、山中独特の文化を発信する拠点となります。ロビーは女性

共同浴場ホールと自由に行き来ができ、格天井や柱、壁面には山中漆器の伝統の技を生かしたまき絵や、拭き漆が施されます。

観光案内コーナーも

二つの建物は、町の中心である菊の湯・男性共同浴場と道を挟んで建ち、和風建築の重厚な外観に緑色のかわら屋根がひととき映えるデザインです。館内には伝統工芸などを展示するギャラリーや観光案内コーナーも設置し、観光客が町民と触れ合ったり、商店街や鶴仙溪などを散策する際のベースとして活用されることを期待しています。



菊の湯・女性共同浴場（図左）と山中座（同右）の完成予想図。天平風の菊の湯・男性共同浴場と合わせ、統一感を持たせたデザインになっています。

商店街「南町ゆげ街道」でも、道路の幅にわけて、建物の修復や電線の地中化など街並みの整備を進めています。



総湯「菊の湯」(男)は、松尾芭蕉の「山中や菊は手折らじ湯の匂ひ」の匂にちなんで名付けられました。



●お問い合わせ

山中町産業振興課

〒922-0192 山中町湯の出町タ33

TEL.0761(78)1111

ホームページ <http://www.town.yamanaka.ishikawa.jp/>

●くらしのチエ袋

21世紀に伝えたい健民のチエ「シリーズ⑥」

テーマ 夏ばて防止法

夏ばて知らずで 楽しく健康に過ごそう

うっとうしかった梅雨も明けて、いよいよ本格的な夏がやって来ました。家族や友人とのバカンスは楽しみだけど、毎日の暑さにはばて気味という人も多いのでは。そこで今回は夏ばてを予防して元気に暑さを乗りきるコツをご紹介します。

夏ばてのメカニズム

体温調節機能の低下が夏ばての原因

夏ばては、暑さに対する体温調節不良が原因です。日本の夏は、高温多湿が特徴。気温30度、湿度65%を超えると体の持つ体温調節機能が狂い、「だるい」「食欲がない」「集中力がない」「寝つかれない」など、夏ばての症状が表れてきます。また、最近は冷房で体調を崩す冷房病も増えているので、ご注意ください。



夏ばてを防ぐ3つのコツ

その1 ビタミン・ミネラル・タンパク質を摂る

暑いからと言ってあっさりした食べものばかりでは、スタミナ不足が心配されます。豚肉、青味の魚、川魚、豆腐、納豆、シジミなどタンパク質やビタミン、ミネラルを豊富に含む食物を積極的に摂りましょう。食欲がないときは、ショウガやニンニク、ワサビ、トウガラシなど、香辛料を効かせると食が進みます。



その2 入浴で体温調節機能を回復

毎日の入浴は夏ばて対策に有効です。汗を流してすっきりするとともに、血行を促進して体温の調節機能を向上させることができます。夏はシャワーだけで済ませてしまいがちですが、ぬるめのお湯にゆっくりつかり、マッサージをするとより効果的です。



その3 室内外の温度差は5℃以内

人が適応できる急激な温度変化は5℃以内と言われています。冷房の効きすぎた部屋に長時間いたり、温度差の激しい場所への出入りを繰り返すと、体温調節機能が鈍り、不眠やだるさ、頭痛といった冷房病を引き起こします。冷房の設定温度は28℃ぐらいを心がけましょう。

●参照

『豊かなくらしのチエ袋』

●お問い合わせ

石川県健民運動推進本部

TEL.076(223)9113

土用の丑の日に ウナギを食べるのはなぜ？

土用とは季節の区切りである立春、立夏、立秋、立冬の前の18日間のこと。特に立秋前の土用は1年中で一番暑く体調を崩しやすいので、ウナギで栄養を補給しようというわけです。ウナギには夏ばてに効く良質のタンパク質とビタミンB1が豊富に含まれており、「土用の丑の日にウナギを食べる」という昔からの習慣は、とても理にかなっているのです。



一人ひとりの「まなび」を応援します!

第14回全国生涯学習フェスティバル



平成14年10月10日(木)~14日(月)

[主会場] / 石川県産業展示館

[開催地] / 金沢市・七尾市・小松市・輪島市・松任市・野々市町

●お問い合わせ

第14回全国生涯学習フェスティバル 実行委員会事務局

TEL.076(223)5180 FAX.076(223)5182
〒920-0962 金沢市広坂1丁目7番1号(県庁南分室)

ホームページ <http://www.pref.ishikawa.jp/manabee/>
Eメール manabee@pref.ishikawa.jp

生涯学習見本市

マルチメディア、ファッション、福祉、伝統産業などさまざまな分野について、楽しく学ぶための情報や活動を紹介します。

ステージ発表

学習活動を実践している団体・グループが民謡、合唱、吹奏楽、ファッションショー、ダンス、太鼓、ピアノなど日ごろの成果を発表します。

体験教室

ギター、陶芸、絵画、手作りおもちゃ、お菓子、押し花、着物着付け、大正琴など多彩な体験の場を提供します。

★主会場のほか、開催地となる6市町でもそれぞれ地域の特色を生かした事業を展開します。

イベントボランティア募集!

開催期間中、イベントを支えてくれるボランティアスタッフを募集しています。

<活動日・活動時間>

平成14年10月10日(木)~14日(月)
9:00~17:00(活動場所によって異なります)

<応募資格>

中学生以上で、活動日に終日参加できる方

<応募しめきり>

9月10日(火)

<応募方法>

参加申込書をお送りします。電話で実行委員会事務局までお申し込みください。

ボランティア講演会・登録会のお知らせ

下記の通りボランティアにかなする講演会を開催し、あわせて「まなびピア石川2002」イベントボランティア登録会を行います。お気軽にご参加ください。

■日 時:

第1回 8月4日(日)14:00~ ゲスト講師: 益子直美(予定)
第2回 9月8日(日)14:00~ ゲスト講師: 東ちづる(予定)

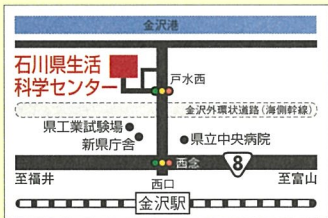
■会 場: 金沢市観光会館大集会室

■定 員: 各300名(先着順)

■お問い合わせ: 実行委員会事務局まで

消費生活についての相談は生活科学センターへ!

県生活科学センターがこの4月、県庁南分室から金沢港近くの戸水町に移転し、消費者展示コーナーの新設や相談室の拡充など、機能を充実しました。悪質商法によるトラブルを未然に防ぐためにも、消費にかかわる正しい知識を身につけることは不可欠。センターは消費生活の知識と情報の宝庫です。ぜひ一度訪れて、皆さんの生活に役立ててください。



※ 北鉄バス64系統笠笠舞駅西線「生活科学センター」下車すぐ

利用案内

利用時間 / 平日 9:00~17:00
土曜 9:00~12:30
(相談受付業務のみ)
休 館 日 / 日曜・祝日・年末年始

相談室

消費生活にかかわる悩みや苦情に応じる相談室を、相談件数の増加に対応し2部屋から3部屋に増やしました。

消費者展示コーナー

苦情商品や試買テスト商品の展示や、消費者団体などの研究成果を発表しています。

生活情報プラザ

図書1400冊、ビデオ400本、パンフレット130種、消費関連新聞6種など、生活にかかわるあらゆる情報がそろっています。

消費者サロン

消費者団体やグループなどで、打ち合わせや自主的な学習の場として自由にご利用いただけます。

消費者実験実習室

食品の塩分・糖分の測定など消費者自身が商品をテストできる実験台を、1台から5台に増やしました。

大研修室

液晶プロジェクターを備えて放送設備を充実。80名まで入れます。消費者セミナーや講演会も開催します。

●お問い合わせ

石川県生活科学センター

TEL.076(267)6110 FAX.076(267)6109

ホームページ <http://www.pref.ishikawa.jp/seikatu/center/>

石川県の人口

117万9554人(平成14年5月1日現在)

男 57万1006人

女 60万8548人

世帯数 41万7846世帯
(1世帯あたり2.02人)

編集後記

「利家とまつ」収録中のNHKスタジオの周辺では限られた時間を有効に使うため紧迫感と活気にあふれた雰囲気。たまに廊下に出でこられる俳優さんたちも非常に引き締まった表情でした。そういつた中、わずかな休憩時間中に取材に応じた伊藤英明さんですが、こちらの目を真っすぐ見ながら質問には気さくに答えてくださいました。利長役での好演技、期待しています。

※住所・氏名・年齢・職業・家族構成・電話番号を明記してください。

「ほっと石川」参加者募集!

県民参加型の広報誌を目指す「ほっと石川」では、「施設ガイド」コーナーに参加していただけるご家族を募集しています。

●お問い合わせ・お申し込みは、

〒920-8580(住所の記入不要)
石川県広報広聴室「ほっと石川」係

TEL.076(223)6106



県政に対する
ご意見・ご提言を
お寄せください

前略 石川県知事

住所・郵便番号・氏名・年齢・職業をご記入の上、郵便またはファクスでお送りください。

〒920-8580(住所の記入不要)
石川県広報広聴室「前略 石川県知事」あて

FAX 076(223)9474

ホームページでもみなさんからの
ご意見をお待ちしています。

●知事のホームページの提言コーナー
いしかわ夢づくりEメール
県のホームページからアクセスしてください。
<http://www.pref.ishikawa.jp/>